

令和7年度 第5回気高地域振興会議議事概要

日 時 令和7年12月2日（火）10時00分から12時00分

場 所 気高町総合支所 2階会議室

〔出席委員〕

地原伸、原克栄、河根裕二、渡辺雅子、片山敬子、木村明則、湯口正子、
荒尾純子、松井千晶、武田敏男、田中敦志

以上11名（順不同敬称略）

〔欠席委員〕

大原友美

〔事務局〕

中原支所長、久野副支所長兼地域振興課長、伊藤産業建設課長、森本市民福祉
課長、小宮地域振興課長補佐

〔鳥取市経済観光部企業立地・支援課〕

福山次長兼課長

〔株式会社エーゼログループ地域共創事業部〕

菊池上席研究員

〔鳥取県東部広域行政管理組合消防局〕

岩見係長

〔傍聴者〕

なし

◎議事概要

1 開会

2 協議・報告事項

（1）自然資本産業誘致・振興事業について

【エーゼログループ】本事業についてのこれまでの経過報告及び今後の取組
について説明をおこなった。

【委員】自然を生かした産業育成ということで雇用の創出とあったが、具体
的にどのような形で雇用を増やしていくのか、例えば作物を作るとかその
あたりのイメージを教えてほしい。

【エーゼログループ】例えば起業として、いわゆる自営業の可能性を模索しており、現時点で可能性として考えているのは、全国的にも問題となっている獣害対策についてできるのではないかと検討している。もう一点はいわゆるエコツーリズムと言われるもので、実際に北海道厚真町においても実は10年くらいの期間を要して、ようやく起業家も集まりだしている。じっくりやっけていかないといけないと思うが、将来的には宿泊施設を作ることによって飲食店が必要となるので、飲食店をやりたい人間が集まってくるといった広がりが出てくると考えている。漠然としているが現時点ではそういったイメージを持っている。

【委員】今後日光地区で事業を展開するという点であると同地区で拠点を作る予定があるのかどうか。先ほどの獣害対策の件で平地は水鳥がいる関係で狩猟禁止区域になっており、どうしても山に限られると箱縄が中心になり、厳しいのではないかと考えている。

【エーゼログループ】拠点については、日光地区に空き家がありそこを使わせてもらうよう持ち主と話を進めている。狩猟になると調査などを泊まりでやった方がいいので、活動拠点が必要と考えているので、できる限り早いうちに進めていきたいと考えている。獣害は現地調査をおこなった結果、一定数あることは認識しており、事業としてやっていけないほどではないと考えている。

【委員】鳥取県に対応したモデル地区を検討していただけることは非常に喜ばしいことだが、現時点で事業については日光住民が知っている程度であり、全国的に有名な教授が来てせつかく講演会を開催しているのに町民の参加ができていない。今後はできれば全町民がそういった講演会に自由に参加できるようにしてもらえると、広く知ってもらえるいい機会であるのでもっと広めて行ってほしいと考えているが、そのあたりの見解を教えてください。

【エーゼログループ】今後は地域向けに講演会等が開催される時にはぜひ町民にも参加できるような場を用意していきたいと考えている。現時点では日光地区が中心となっはいるが、この事業自体は市全域を対象としており、昨年9月に事業が開始され、まだ始まったばかりであるので、今後はしっかりとそのようなことも視野に入れて進めていきたいと考えている。

【委員】今後3年間は事業に関わるということで、気高町は小学校統合の話がこれから出て来るので、そういった子供たちにSDGsや自然を生かした農法など気高町らしさを含めながらいろいろなことを考えていってほしい希望があるがそのあたりはどのように考えているのか。

【エーゼログループ】岡山県西栗倉村で高齢者施設を保有しており、さらには田んぼも所有しているので、子供たちと高齢者が交流できる場所づくりなどにも取り組んでいる。子供の教育についても事業の中に入っているので幅広く考えていきたい。

(2) 気高消防署新築工事について

【東部広域行政管理組合】気高消防署の新築工事について、工事概要や工期、今後の予定（令和9年1月下旬完了予定）などについて説明をおこなった。

【委員】先ほどドクターヘリの話があったが、現在ヘリの確保が難しいことが全体的に言われているが、そのあたりについての将来性や実際にヘリポートができたことでどれだけ利便性が上がるのかを教えてください。

【東部広域行政管理組合】東部消防管内では現在兵庫県にある公立豊岡病院のドクターヘリや鳥取大学医学部にあるもの、鳥取空港に駐機している県防災ヘリで救急活動等を行っており、緊急事案等があればいずれかで対応している。県内のヘリがもしも飛べないような状況の場合には、島根県等からの応援などもあるのでそういった対応をおこなっている。ここ近年ヘリが毎日飛び交っているというものではない。緊急時には音や風の問題は多少あるが、その点については理解していただきたい。

【委員】資料を見ると現在よりも規模の大きな建物が建つようにイメージしてよいのか。実際の運用面でもよりよいものになるのかどうか、そのあたりを教えてください。

【東部広域行政管理組合】現消防庁舎との大きな違いとしましては、自家発電設備を庁舎内に設けるようにしており、その他災害時に対応できるような機材を置くことができる備蓄庫も含まれている。その他消防車の出入りがしやすいよう車庫面積を広めに取っている。これは緊急出動時に即座に対応する必要があるためである。全体的に現庁舎よりも敷地面積は広がっている。

【委員】ヘリポートがあるということで、例えば地震などの災害時に自衛隊

がヘリで支援に来る場合に消防署のヘリポートを使うのか、もう一点は地区に消火栓が多くあって、使えないものも出てきて、数を今後減らしていくことも考えており、火災が起こった時に初期消火をどのようにおこなうことが効率的かといった指導をしてもらえるのか。

【東部広域行政管理組合】 実際気高消防署に設置するヘリの離着陸場は県内にある防災ヘリやドクターヘリが降りてくることを想定して作られているので、例えば自衛隊ヘリのような大きな機体が飛んで来た場合に実際着陸するかどうかは運行管理者の判断次第である。もう一点質問があった消火栓等の取り扱いについては、地域住民より防火指導等の要望があれば対応ができるので相談してほしい。

(3) 気高地域の小学校統合に関する取組みについて

【事務局】 気高地域の小学校の統合等に関連する現状について、11月5日に開催された第5回気高地域学校統合準備委員会資料を基に説明をおこなった。

【委員】 新設統合小学校のことは町民も期待しているが、一番心配なのは道路関係のことである。開校時どのような幅の道路ができて、踏切もどうなるのかということを知りたい。最終の形ができてからでは遅い気がする。町民も新設小学校ができることで使う回数もかなり高まってくる。そうすると車を含めた交通量が多くなる。バスなど重量のある車両が来ると子供の安全面だけではなく、町民の利用を考えたときに、近くの勝見川の車線幅はあのままよいのか具体的な考えを教えてください。

【事務局】 道路の関係については、今のところ正式な決定はなされていない。開発行為をおこなう場合には車線幅が決まっているので、確保するような整備が進められようとしているが、路線については決定がなされていない。

【委員】 道路についてはセンターラインの入った2車線道路が最低限必要と考えるがそのあたりはどうか。

【事務局】 道路課と開発公社において計画を立てており、踏切よりも南側は2車線で歩道のついた道路を整備する予定で、学校付近より踏切の近くまでは2車線で踏切近くは1車線に狭めゼブラ等で整備するという形になる。

【委員】 学校から踏切を越えて直線は幅が狭い。横道も太くなったり細くなったりでその辺りは将来的に2車線にしておかないといけないと感じる。何とか

ならないか。踏切も JR 等いろいろ関係があるとは思いますが、市としても強く要望してほしい。

【事務局】踏切の拡幅は JR に教育委員会が要望を出している。これについては引き続き依頼することを考えている。踏切より北側については、資料にもあるようにソフト事業として検討しているので、基本的には学校より南側の道路整備が進められることになる。

【副会長】新しい学校を建てるにあたって、通学路整備に関連し町民も学校ができたために道が良くなり、温泉街も大きなバスが往来し、駅にも行きやすくなる。まちづくりの視点で考えても道が整備されたことがとても大きなチャンスだと前向きに考えていってほしい。先ほどの新設消防署でも話があったが、よい道が整備されたことで、町全体が便利になり温泉の活用に繋がるチャンスを積極的に捉えて検討してほしいと願っている。

【委員】中学生の自転車通学エリア内に小学生の通学路と重なる場所があり、時間帯が重なると非常に危ない。通学路の確保という面でもこの機会に見直しを要望していきたい。

【事務局】通学路については、準備委員会で引き続き検討するので、その旨伝えておく。

【委員】通学路のことで様々な意見が出ており、特に道路拡幅となると様々な問題がある。例えば現在浜村小学校近くゾーン 30 のエリアが設定されており、先ほどの話でソフト的な対策も積極的におこなえば安全も確保できる。本来は道路の幅の確保や歩道の整備を期待するが、できることとできないことがあるのが事実なので、そのあたりは学校統合準備委員会の委員としてしっかりと伝えていきたい。

(4) 気高地域振興未来会議だより（2号）について

【事務局】主に第3回・4回の地域振興未来会議の議事録を掲載している。

この内容でよければ今月 25 日木曜日に町内全戸配布を予定している。

※次回日程について

令和8年1月27日（火）10時からとし、後日改めて連絡する。

以上